

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第7週（令和8年2月9日～令和8年2月15日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- インフルエンザの定点当たり報告数が49.52となり、警報が継続しています。第2週から5週連続で増加しており、引き続き、手洗い、咳エチケットを含む適切なマスクの着用、こまめな換気等の感染対策の徹底をお願いします。本疾患を疑う症状がある場合は、早めにかかりつけ医等の身近な医療機関に電話で相談しましょう。また、本疾患と診断された場合は、外出を控え自宅等で療養しましょう。
- 結核の報告が15件ありました。本疾患は、結核菌による感染症です。結核の症状（咳、たん、微熱、体のだるさ等）には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。定期的に、胸部エックス線検査を含む健康診断を受けることが重要です。結核を発症しても、早期に発見できれば、重症化を防げるだけではなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続いたりする場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	15	102	252	1,346
レジオネラ症	1	7	27	207
カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	14	14	112
侵襲性肺炎球菌感染症	4	21	39	361
梅毒	4	78	134	1,065
百日咳	1	61	162	1,267

■ 定点把握疾患報告数

 : 警報

 : 注意報

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	60	0.49	0.87	10,286	2.71
インフルエンザ	6,042	49.52	1.06	164,744	43.34
急性呼吸器感染症	11,744	96.26	0.99	387,947	102.39
RSウイルス感染症	48	0.69	0.89	1,741	0.75
咽頭結膜熱	44	0.63	0.85	709	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	404	5.77	0.96	6,708	2.91
感染性胃腸炎	665	9.50	0.85	21,866	9.48
水痘	27	0.39	1.23	770	0.33
手足口病	15	0.21	1.15	136	0.06
伝染性紅斑	10	0.14	1.00	428	0.19
突発性発しん	16	0.23	1.33	482	0.21
ヘルパンギーナ	1	0.01	1.00	30	0.01
流行性耳下腺炎	1	0.01	1.00	72	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	5	0.01
流行性角結膜炎	23	0.88	1.21	304	0.44
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	5	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	12	0.02
マイコプラズマ肺炎	3	0.20	1.00	158	0.33
クラミジア肺炎	0	0.00	-	6	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	0.00	28	0.06